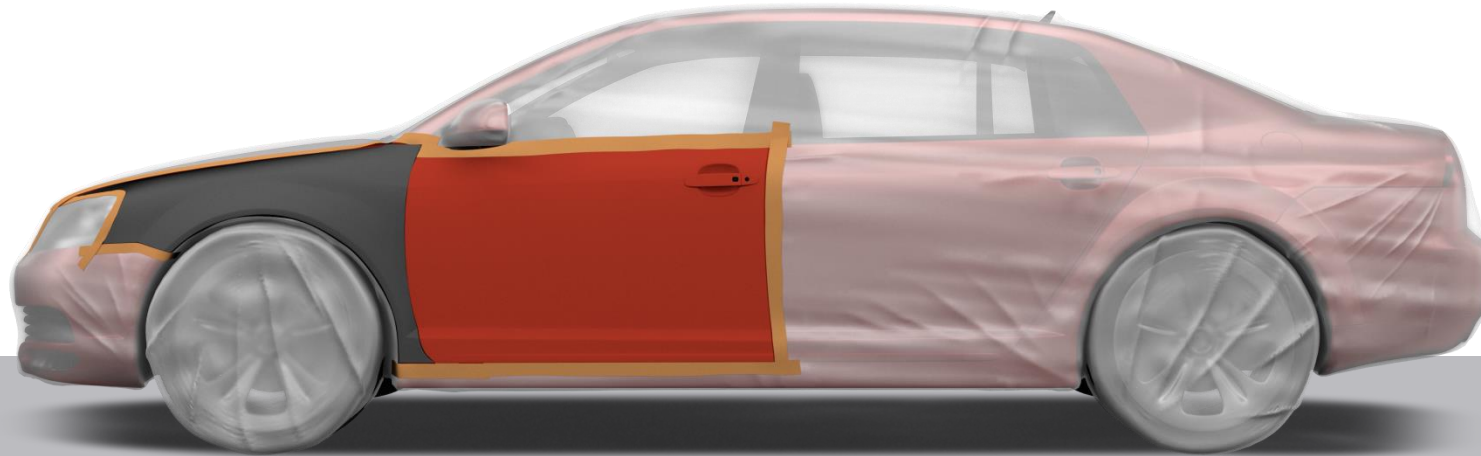




MITSUBISHI P62 RED DIAMOND

補修塗装工程 ボカシ塗装
クロマックス® センタリ600/6000

ステップ 1



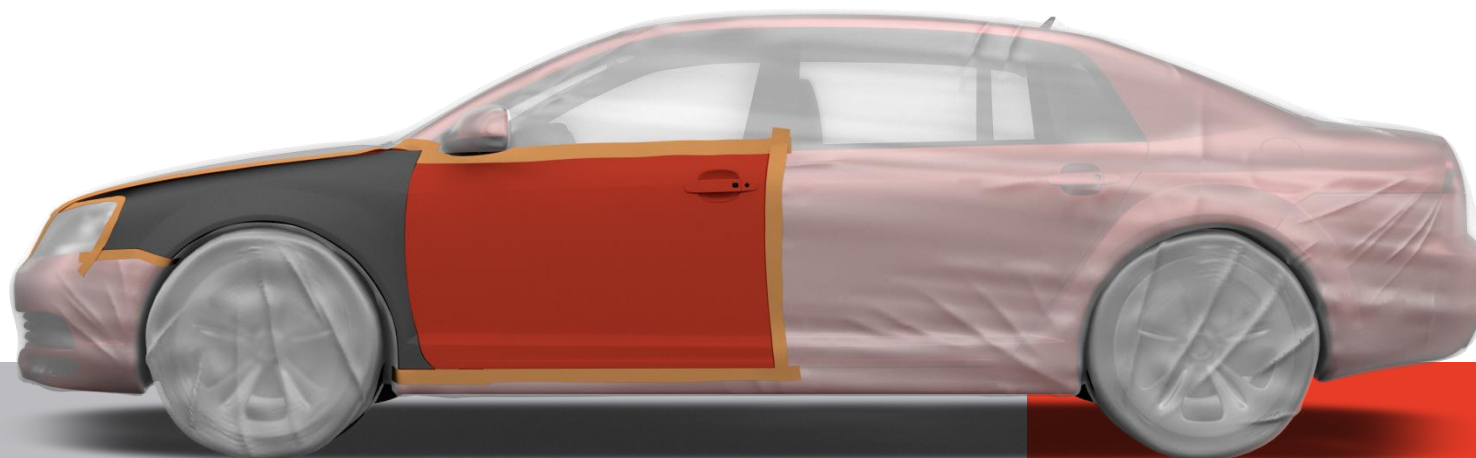
← - - - 1 - - - →

- 隣接パネル: 足付け研磨(P1200以上)後、クリーニング。

← - - - 2 - - - →

- 交換パーツ/補修箇所: P500サンディング → バリュースェードシステム使用
- 注意: ウェットオンウェットサフェーサーは推奨しません。

ステップ 2 隣接パネルへのミッドコート塗装

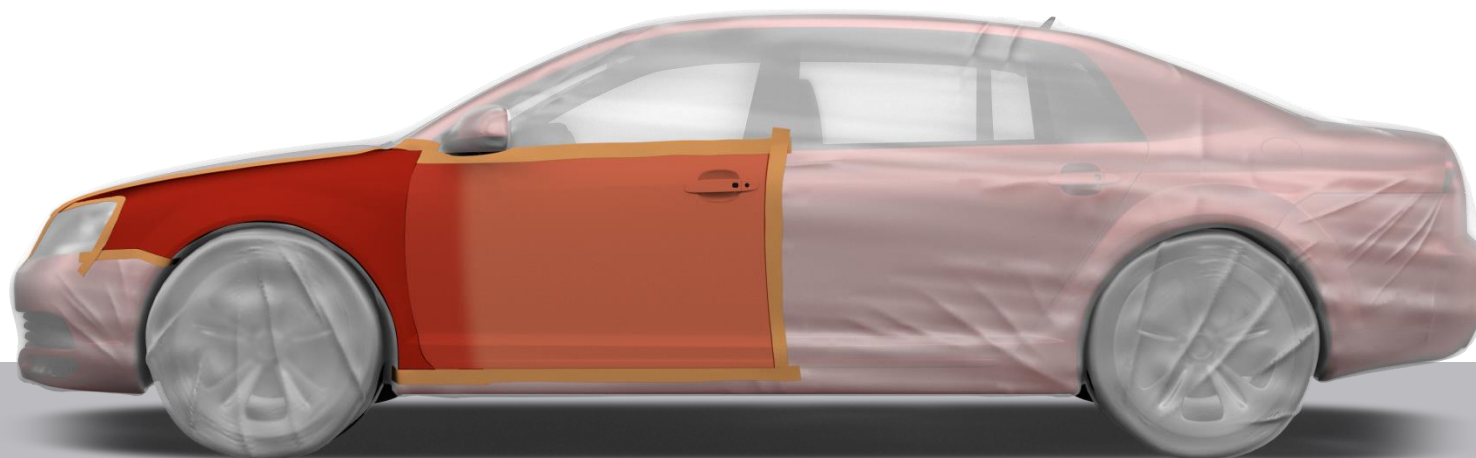


・ミッドコート塗装。フラッシュオフ1-2分

【センター600】AB160:JAB/JXBシンナー=1:0.8

【センター6000】XB165:JAB/JXBシンナー=1:1

ステップ 3 ミッドコート上へのベースコート塗装



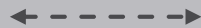
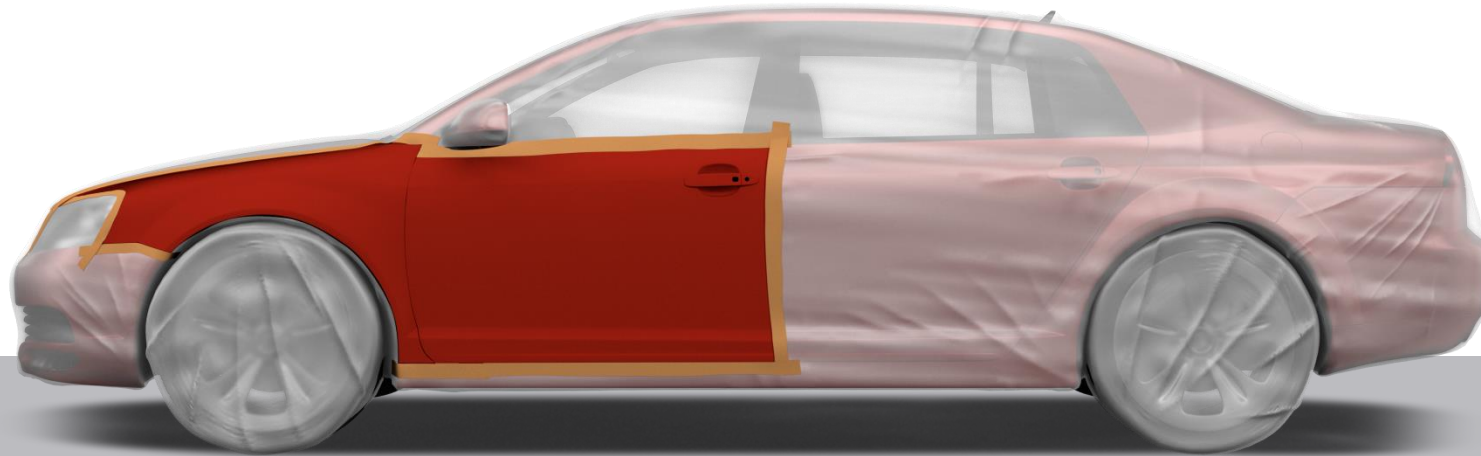
← - - - 1 - - - →

- 補修箇所が隠蔽するまでベースコートを広げながら塗装しフラッシュさせる。

← - - - 2 - - - →

- ポカシ部分にミッドコート塗装。フラッシュオフ1-2分

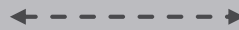
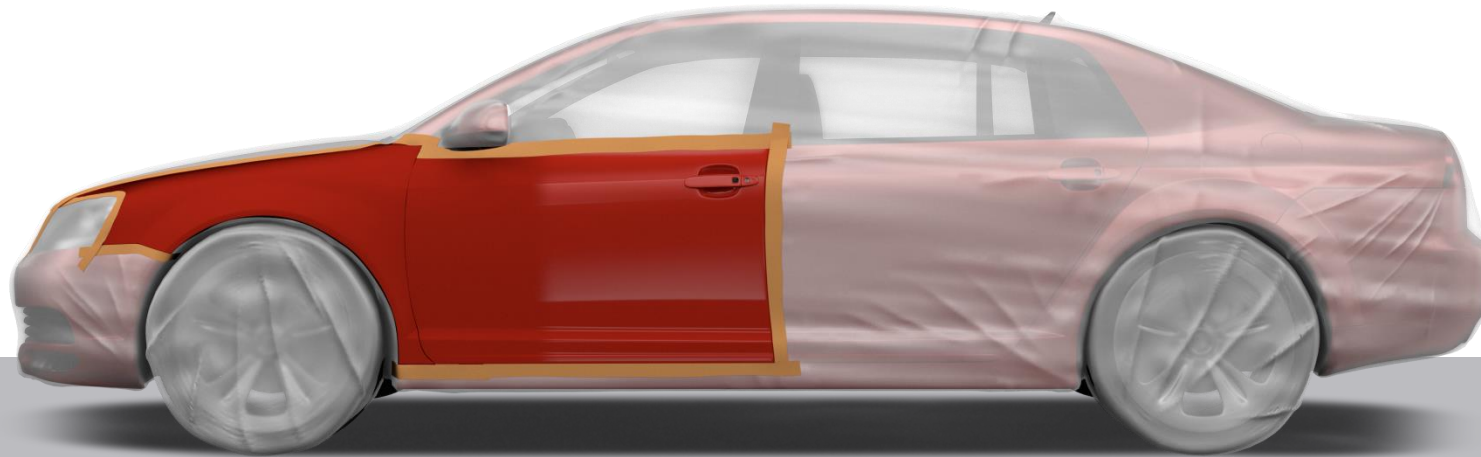
ステップ 4 ブレンダー上へのベースコート塗装



- ベースコートを薄く各コートを広げながらボカシ塗装。
- 十分にフラッシュさせる。

【オプション】 希釈済みベースコート塗料:ミッドコート=2:1

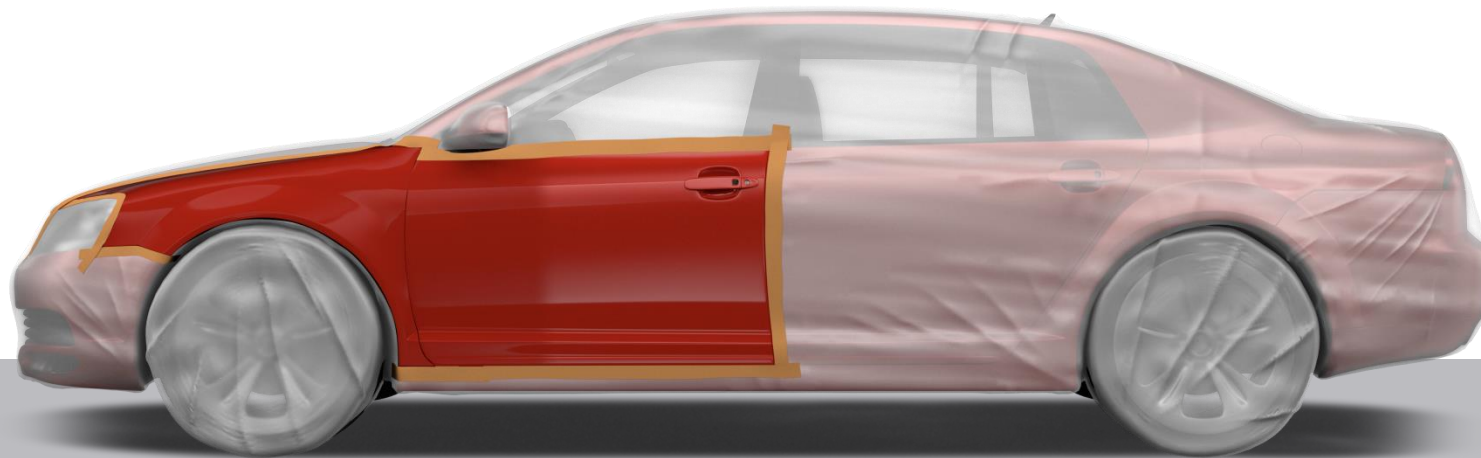
ステップ 5-1 隣接パネルへのクリアーコート塗装



- ・クリアー塗装1コート目。
(ボカシパネルの未塗装箇所外側よりカラークリアーボカシ箇所までクリアーを塗装。)

ステップ 5-2

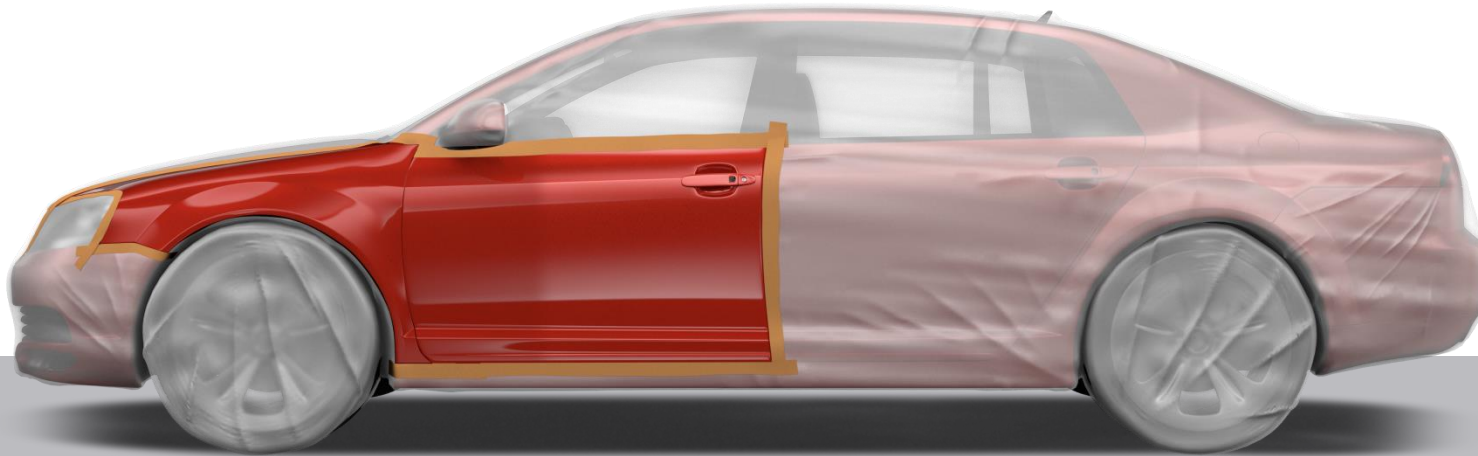
交換パーツ/補修箇所&隣接パネルへのカラークリヤーコート塗装



- 1コート目のカラークリヤーを交換パーツとボカシ部分に塗装。フラッシュオフ
(カラーベース塗装部分より広めに塗装)

ステップ 5-3

交換パーツ/補修箇所&隣接パネルへのカラークリヤーコートとクリヤーコート塗装



←----- 1 ----->

- 2コート目のカラークリヤーを交換パーツとボカシ部分に塗装。ボカシ部は1コート目の内側に塗装。
(ベースコート塗装範囲までカラークリヤーを塗装する事。ベースコート上は、カラークリヤーが2回塗装された状態)

• クリヤー塗装2コート目。 ←--- 2 --->

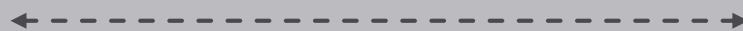
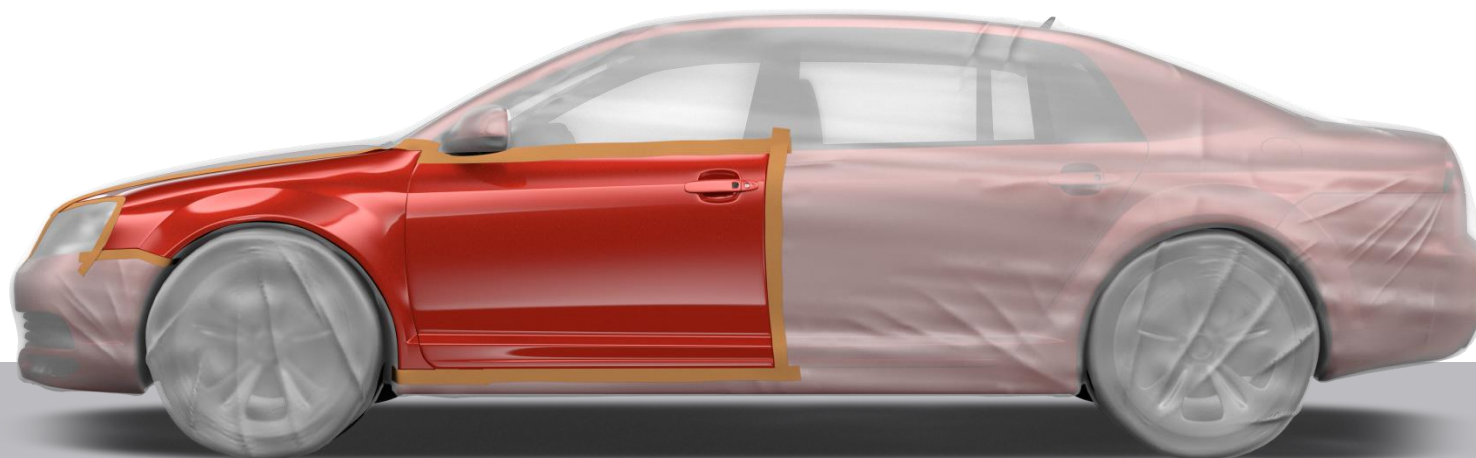
- (カラークリヤー2コート目塗装直後にボカシパネルの外側よりカラークリヤーボカシ箇所までクリヤーを塗装)

←----- 3 ----->

- フラッシュオフ後に強制乾燥。

ステップ 6

交換パーツ/補修箇所&隣接パネルへのクリアーコート塗装



- 中研ぎ研磨後、クリアーを1コート塗装。
- 強制乾燥。



CROMAX IS AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

